

はたらき人

沖縄信徒聖書学校
沖縄聖書神学校

沖縄県那覇市首里石
嶺4-356(〒903)
事務局
聖書学校
神学校
(電)098)937-8988
(電)098)884-4152

点にしたコースとなり、理事会では次のようなコースとすることを決めております。
一年コースの、三学期制で、毎週火曜日一回の夜学となっております。

一学期は伝道論、個人伝道等のやり方などを具体的に学び、実践し、二学期は地域集会のリーダーとして、また牧会協力者として教会成長を実現する教会奉仕の充実を計ることを目指しています。三学期は伝道者、牧会協力者としての資質、人間関係の基本的な在り方を学びます。担当講師は一学期は安里嗣昌、二学期は国吉守、三学期は斉藤清次の三師という事になっております。

今年本土復帰二〇周年で、首里城も復元し、沖縄は全国的な注目を集めています。来年は「琉球の風」等でさらに全国的な注目の的となることでしょう。沖縄の教会にとってもりバイブルを祈る福音の戦士たちが各教会から起こされ、一教会から一人でも、二人でも信徒伝道者への献身者が与えられ、21世紀に向け各個教会が大きくなり前進することを祈っています。信徒聖書学校の卒業生の皆さんまた、停年を迎えられる方々、さらに特別に主の導きを求めておら

れる方々、どうぞ、この新しい信徒伝道者養成コースのため祈り、献身し、今より備えて下さい。あなたの上に主の大きいなる祝福と導きがあるよう祈ります

一九九三年度 沖縄信徒聖書学校学生募集

- △募集人員 二〇人
- △受験資格 新生の明確な自覚をもち、受洗後一年以上上忠実な教会生活を送っている者
- △修養年限 二年(毎週火曜日 金曜日午後七時三〇分(九時))
- △願書〆切 三月七日
- △入学試験 三月八日(月) 午後七時
- △科目 聖書・一般常識・面接
- △信徒伝道者養成コース
 - △募集人員 一二人
 - △受験資格 信徒伝道者として献身する者
 - △修養年限 一年(毎週火曜日 午後七時三〇分(九時))
 - △提出書類 入学願書(本校指定のもの)、召命のあかし、推薦状、写真、△願書〆切 三月二〇日
 - △面接期日 三月二二日(月)

午後七時
△申し込み(本科・養成コースとも)
沖縄市宮里二一三十一
電話九三七七八八八
新垣 栄市

第一九回定期総会開かる

第一九回信徒聖書学校・神学校の定期総会が去る五月一日に沖縄祈禱院で開かれた。
開会礼拝後、議長に松田善弘牧師を選出し、一九九一年度の学事報告、決算報告、土地建物取得に関する会計報告が承認された。また具志川福音自由教会(北川一紀牧師)が新しい協力教会として紹介された。

△協力献金・特別献金は左記へお願いいたします。
・沖縄信徒聖書学校 当銘由正
琉球銀行那覇支店
三〇七-三六八八七
・沖縄聖書神学校 古堅宗伸
郵便振込口座番号
普通預金一七〇七-〇一五五〇 八二一
※土地建物取得のための献金は、現在百十六万四千五百円に達している。さらにお祈りとご協力をお願いいたします。
(郵便振込)

神に栄光 み心にかなう人々に平和



クリスマスおめでとございます。救い主の御降誕を心からお祝い申し上げます。

時が経過するのは早いものです。或る時代は、時は馬に乗って来ると云われましたが、現在はジェット機に乗って来るような気が致します。三年一昔の感が致します。再臨の主が、人類の罪をお審きになられるために、後何年、何回のクリスマスをお迎えするのでしようか。それまで、熱心で、うむことなく、靈に燃え、主に仕え、あらゆる患難に耐え、主を宣教しなければならぬ。今は悪い時代である。

四福音書の記者はイエスに対する視点が異なっている。マタイはイエスを、ユダヤの「王」としてとらえ、マルコは「僕」として、ルカは「人間」として、そしてヨハネは「神の子」として紹介している。確かに当時のユダヤ国においての大きな関心事は、戦国で人々の

沖縄信徒聖書学校
校長 松田 善弘

心と日常生活は決って楽なものではなく疲れかきつていたので、新しい王の出現を期待していたのである。しかも国の経済的繁栄をもたらす指導者の出現であった。マタイは「ユダヤ人の王としてお生れになったがたは、どこにおられますか」と記録している。新しい王の出現は期待と同時に不安があった。現に君臨しているヘロデ王にとっては、退引ならない心境であったでしょうし、民衆も同様であったとべている。(マタイ二:三)

「沖繩の諺にも「食物をいしど我主人」と云うのがある。名君と云われる王は常に民衆の福祉を考え、民衆の側に立つて指導したのである。ヨーロッパの歴史にも、名君はしばしば自分の城を後にして民衆の間に入り、回りの者から危険だから中止するよう進言されても「民衆の生活を知らなくてはわたしは彼等を治めることが出来ない」



第19回定期総会

沖縄信徒・神学校
鹿児島四一三三六七六

一九九三年度
沖縄聖書神学校学生募集
△受験資格 大学卒業または同等の学力を有する者
△願書〆切 二月末日
△試験日 三月八日・九日 午前九時
△申し込み
那覇市真嘉比一九八
電話八八四一四一五二
安里 嗣昌

と答えたと言ふ話もある。キリストは富める者、貧しい者の中に同じ生活をされる。涙されるとき、咽が乾くとき、苦しいとき、嬉しいとき、人としてのすべての面を経験されたので、イザヤ二:四の中に「神はもろもろの国のあいだに審きを行い、多くの民のために仲裁に立たれる。こうして彼らはそのつるぎを打ちかえて、すきとし、そのやりを打ちかえて、かまとし、国は国にむかつて、つるぎをあげず、彼らはもはや戦いのことを学ばない」。一方、神の子の誕生の告知が、当時の常識を超えて、貧しい名も知られない羊飼達にあった事は不思議な出来事である。羊飼は律法学者、祭司等のエリートから見れば人間扱いされず軽蔑されていた。彼等は単純で素直な人々であった。野営しながら羊の番をしているところへ天使が救い主の誕生を知らせたのである。東の博士と羊飼に同時に知らされた事は、救いは一部の人々にのみ該当するものではなくすべてに及ぶものである。ということであった。

救いは個人個人の救いから始まり世界平和へと発展し、人類すべての救いを目的としている。歴史を支配される神が、その独り子を世に遣られた記念すべき日、それがクリスマスです。共にお祝い致します。

